

波佐見 広報

HASAMI Public relations magazine

No.589

3

March 2012



HASAMI CONTENTS

国保特集	②	健康一口メモ	⑪
波佐見町やきもの大使	④	暮らしと情報	⑫
役場から	⑤	社協だより	⑭
みんなのひろば	⑧	窓	⑯
スポーツ・波高だより	⑩	暮らしのカレンダー・えんちのではん	⑯

～やきもの大使就任～

2月28日、陶芸の館で「波佐見町やきもの大使」として中島誠之助さんに委嘱状が交付されました。(関連記事は、4ページに記載。)

平成24年4月から「外来」診療での窓口負担額が自己負担限度額までになります

平成24年4月から波佐見町国民健康保険または後期高齢者医療被保険者の方は、役場で『限度額適用認定証』の交付を受け、保険医療機関窓口において提示することで適用されます。なお、年齢や所得区分によって自己負担限度額が異なりますので下記の表をご参照ください。

70歳以上

所得区分	外来(個人単位)	外来+入院(世帯単位)
現役並み所得者 (3割負担の方)	44,400円	80,100円+ (医療費-267,000円) × 1%
一般	12,000円	44,400円
低所得者Ⅱ	8,000円	24,600円
低所得者Ⅰ	8,000円	15,000円

70歳未満

所得区分	自己負担上限額	自己負担限度額(※4回目以降)
上位所得者 (基礎控除後の所得600万円以上)	150,000円+ (医療費-500,000円) × 1%	83,400円
一般	80,100円+ (医療費-267,000円) × 1%	44,400円
住民税非課税世帯	35,400円	24,600円

※過去12か月間に、世帯で4回以上自己負担上限額に達した場合は、自己負担限度額が適用されます。

早めの手続きをお願いします！

国保に加入するとき

- 他の市町村から転入したとき
 - 職場の健康保険をやめたとき
 - 職場の健康保険の被扶養者でなくなったとき
- *届出に必要なもの
- 印鑑
 - 職場の健康保険をやめた証明書
(離職日がわかるもの)

国保を脱退するとき

- 他の市町村に転出するとき
 - 職場の健康保険に加入了したとき
 - 職場の健康保険の被扶養者になったとき
- *届出に必要なもの
- 印鑑
 - 国保と職場の健康保険の両方の保険証
(未交付の場合は加入了ことを証明するもの)

*国保資格喪失後（社会保険加入後）に、国保の保険証を使って医療機関を受診すると、保険者負担額（7割または9割）を本人に請求する場合があります。

医療機関の適正受診にご協力を！

日頃から健康づくりに心がけ、医療費の節約に努めましょう。

- かかりつけ医を持ちましょう。
日常的な病気や医療相談などに応じてもらえる「かかりつけ医」を持つことが大切です。気になる症状があれば、まず信頼できるかかりつけ医を尋ねるようにしましょう。
- 重複受診はやめましょう。
同じ病気で複数の医療機関を受診すると、検査や薬の重複で体に悪影響を及ぼす可能性があります。
- お薬手帳を利用しましょう。
薬は飲み合わせによって、副作用が生じる場合があります。「お薬手帳」を利用したり、服用中の薬を医師に伝えるなどして不要な薬はもらわないようにしましょう。
- ジェネリック医薬品を活用しましょう。
ジェネリック医薬品は、新薬と同等の効果で価格が安いというメリットがあります。医師や薬剤師と相談して、活用くださいようお願いします。

年に1回、特定健診を受けましょう

波佐見町国民健康保険では、40歳～74歳の特定健診・特定保健指導を実施しています！

これは、生活習慣病の前段階であるメタボリックシンドロームを予防・改善しようという健診＋保健指導制度です。

平成24年度の特定健診受診率の目標値は65%

Q. なぜ、平成24年度までに特定健診受診率65%を目指すのですか？

A. 達成できないと国の規定により保険料が増額になるからです。

- 達成できなかった場合、後期高齢者支援金（※）が10%増額されます。

波佐見町の場合、10%でおよそ2千万円の計算となり、1世帯当たりの平均に直すとおよそ9000円保険料が増額になります。

- 達成できた場合、後期高齢者支援金（※）が10%減額になります。

（※）後期高齢者支援金とは、75歳未満の保険料から後期高齢者（75歳以上）の医療費の一部を支援するお金です。

平成24年度の集団健診日程

平成24年5月12日(土)～19日(土)

平成24年9月19日(水)～21日(金)

平成25年3月13日(水)～15日(金)



平成24年度の受診券は4月に送付いたします。受診券と保険証をご持参のうえ、集団健診または下記の指定医療機関（個別健診）にて受診してください。

健診機関名	電話番号	健診機関名	電話番号	健診機関名	電話番号
※いのちのせ内科循環器科	85-7770	小鳥居内科・脳神経内科クリニック	20-7027	※波佐見病院	85-7021
※松尾医院	85-2001			※はすわ診療所	85-5221
坂口医院	85-3000	※中村内科医院	85-7325	小鳥居病院	85-3408
こうの内科医院	20-7500	※西の原野中医院	85-3054	八並整形外科医院	85-5775

※の医療機関では、短期総合検診（人間ドック）も受診できます。

●問い合わせ先

役場健康推進課国保年金係 ☎85-2111(内線125～127)

積極的に
特定健診を
受けましょう！





中島誠之助さん就任



「開運！なんでも鑑定団」に出演されている古美術鑑定家の中島誠之助さん（東京都在住）に「波佐見町やきもの大使」就任いたたくこととなり、2月28日に陶芸の館において就任式が行われました。

中島さんは、現在本町の「めし碗グランプリ」の特別顧問を務められておりますが、今後波佐見焼の知名度向上のために、全国各地でのイベントや講演などで波佐見焼をPRしていくいただくこととなりました。

就任式終了後、昨年5月に江戸時代の波佐見焼を中心とする600点を超える古陶磁を寄贈された藤田雅敏さん（大阪府在住）とのくらわんか対談が行われました。対談の内容の一部についてご紹介します。

（司会）くらわんか碗を集めるようになつたきつかけをお聞かせください。

（藤田）27年前、お祝い返しをしようと思い、骨董店に入った。そこで、自分のために一品皿を選んだところ、店主から「あなたは、くらわんかが好きなんですか？」と言われて、それが初めての出会いです。

（司会）くらわんか藤田コレクションを見学した感想をお聞かせください。

（中島）600点以上にものぼる収集は、頭が下がります。収集しようという人生の巡り合わせがあつたんでしよう。波佐見町にとつて、よかつたですね。藤田さんは、よくぞ寄贈されましたね。この業績は、素晴らしいと思います。

（司会）くらわんか碗の魅力をお聞かせください。

（藤田）手に取ったときの磁器の厚さに驚きました。くらわんかは、磁器でありますながら「つちもの」という薰りがあります。

（中島）くらわんか碗は、無心に筆を運んでいるから、健康な美しさが伺えるんですよ。

（司会）午前中に、中尾山の窯跡を見た感想をお聞かせください。

（藤田）窯跡を見て、波佐見では産業革命以前から分業体制が確立されていましたのを改めて痛感しました。

（中島）窯だけではなく、従事する人のエネルギーを感じるとともに、人間の暮らしの息吹を感じますね。

（司会）本日は、素晴らしい対談ありがとうございました。

司会：教育委員会 中野雄二（敬称略）



学生を応援します！

奨学金制度について

波佐見町及び長崎県育英会では、経済的な理由で高校や大学、各種学校への就学が困難な学生を後押しするため、奨学金を給付し支援しています。

■波佐見町奨学金

●出願資格

- ・高校生
- ・大学生（短大生・専門学校生を含み、大学院生は除く）
- ・町内に住所がある方の子弟
- ・学資の支弁が困難であると認められる方
- ・他の団体から貸付を受けない方

●貸付金額（月額）

【高校】10,000円 【大学】20,000円

●願書受付期間

4月2日（月）～5月31日（木）

●償還方法

卒業後6か月間据え置き、10年以内償還（無利子）

●問い合わせ先

波佐見町教育委員会（総合文化会館内） ☎85-2034



■長崎県育英会奨学金

●出願資格

- ・長崎県内に住所を有する方の子など
- ・経済的理由により修学困難で、かつ人物・学業ともに奨学生としてふさわしい方

●貸付金額（月額）

【高等学校等】※ただし、通信制を除く

国公立	私立	通学方法
18,000円、10,000円の選択制	30,000円、20,000円、10,000円の選択制	自宅から
23,000円、10,000円の選択制	35,000円、20,000円、10,000円の選択制	自宅外から

【大学・短期大学・専門学校】

※ただし、短期大学・専門学校は平成21年4月以降入学者が対象。また、専門学校は「専門士」「高度専門士」の称号が付与される課程・学科に限る。（大学院、通信教育等を除く）

国公立	私立
41,000円	47,000円

●償還方法

卒業後6か月間据え置き、貸与額に応じて8年から20年以内で償還（無利子）

●応募締切

【高等学校等】 4月2日（月）～5月11日（金） ※県育英会必着

【大学・短期大学・専門学校】 4月27日（金） ※県育英会必着

●問い合わせ先

長崎県育英会 ☎095-824-7501

重度心身障害者医療費支給日変更のお知らせ

上記医療費については、毎月10日に締切を行って月末に支給を行っているところです。

これまで、担当において限度額などの確認を行った上で高額療養費を計算し、申請された月に支給していましたが、確実な支給額把握のため保険者に支給額の確認を行ったうえで支給することとします。

つきましては、平成24年3月支払分から下記のとおり支給日を変更しますので、ご理解くださいますようお願ひいたします。

①市町村国民健康保険被保険者の方

同一月に、同じ医療機関において21,000円以上の医療費については、

診療月の3か月以降に支給します。

ただし、70歳以上の方については、医療費の額に関わらず、

診療月の3か月後に支給します。

②後期高齢者医療被保険者の方

医療費の額に関わらず診療月の3か月後に支給します。

③協会けんぽ・組合健保等の被保険者・被扶養者の方

①と同様ですが、附加給付のあるものについては給付を確認後、支給します。

※高額療養費、附加給付については保険者への申請が必要となります。なお、保険者から通知がある場合もあります。

●問い合わせ先 役場住民福祉課社会福祉係 ☎85-2111（内線116）

～子宮頸がん等ワクチン接種費用の助成が延長されます～

平成24年度も23年度に引き続き、子宮頸がん等ワクチンの助成を行います。接種を希望される方は、事前に医療機関へ予約の上接種してください。

この予防接種は、任意の接種になります。接種の効果・副反応については医師にご相談ください。

◎ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン接種対象者（平成24年度）

波佐見町に住所を有する生後2か月から4歳までの乳幼児

◎子宮頸がんワクチン接種対象者（平成24年度）

波佐見町に住所を有する中学1年生から高校1年生の年齢に相当する女性

※東彼杵郡以外の医療機関で接種を希望される方は事前に役場への申請が必要です。

「予防接種実施依頼書」をお渡ししますので、印鑑を持参のうえ下記へお越しください。

●問い合わせ先 役場健康推進課健康増進係 ☎85-2111（内線131～133）



3月は自殺予防強化月間です

～かけがえのない人の命を失わないために～

毎年、全国では3万人を超える自殺者がおり、毎日90人余りの尊い命が失われています。特に例年自殺者の多い3月は「自殺予防強化月間」と定められています。

波佐見町では、平成16年の6人をピークに毎年3人ないし4人の自殺者が出ています。周囲の方々はそのサインに気づき、『こころの声』を聞いてあげてください。

早春は、ストレスを抱えやすい季節です。きっとあなたにも救える『命』があると思います。

「自分で気づく変化…こころのチェック」

※過去30日の間に以下の①から⑥について、いくつか当てはまる場合は、医療機関を受診しましょう。

- ①神経過敏になっている
- ②絶望に陥っている
- ③イライラして落ち着かなくなっている
- ④気分が沈みこんでいる
- ⑤何をするにも億劫になっている
- ⑥自分は価値のない人間だと感じている

[うつ病・不安障害のスクリーニング調査票から抜粋]

「周囲の人が気づく変化」

うつ病の症状に合わせて、追い込まれてくると以下の症状が出ますので、早期に相談窓口につなげてください。

- ①死にたい、生きている意味がないなどと言う
- ②突然身辺整理をする(お世話になった方への手紙や感謝の言葉など)
- ③今まで元気がなかった人が明るく振る舞う

本人はもちろん、周囲の方もひとりで悩まず、まずは相談をしてください！

主な相談窓口

役場住民福祉課社会福祉係 ☎85-2111 (平日 8:30~17:15)

県央保健所地域保健課保健福祉班 ☎0957-26-3304 (平日 9:00~17:30)

長崎こども・女性・障害者支援センター ☎095-846-5115 (平日 9:00~17:00)

東彼地区障害者地域活動支援センター ☎26-6211 (平日 8:30~17:15)

誰でもゲートキーパー作戦

県では、昨年から自殺防止のための「ゲートキーパー養成講習会」を実施しています。

自殺の危険性を示すサインに気づき、必要な情報を提供したり適切な相談機関へつなぐことができる「ゲートキーパー」の役割を担う人材を養成するために事業所や団体等へ県の専門職が出向いて講習会を実施しています。

希望される事業所等や団体は、下記へご連絡ください。

●問い合わせ先

長崎県こども・女性・障害者支援センター精神保健福祉課

☎095-846-8920

固定資産台帳の縦覧について

土地や家屋の固定資産がどれだけあり、価格がいくらになるかなどを所有者本人や借地借家人の方にご確認いただくため、固定資産台帳の縦覧期間を設けます。

縦覧期間: 4月2日(月)~5月1日(火) ※土日祝日は除きます。

縦覧場所: 役場税務課固定資産税係

また、土地や家屋の所有者、共有名義や先代名義の納稅管理人等には、4月中旬に平成24年度固定資産税課明細書を送付しますので、明細書でも確認することができます。(課稅されない場合は、明細書の送付は行いません。)

●問い合わせ先 役場税務課固定資産税係 ☎85-2111 (内線123・124)

ザ・酒塾**オリジナル日本酒が完成！**

農業や窯業体験をしながら、1年がかりで日本酒作りを楽しむ「ザ・酒塾」。

2月19日、その最後の工程となるラベル作りが行われました。塾生は思い思いの言葉や趣向を凝らした絵をラベルに書き入れ、「MY日本酒」を完成させました。自分で作陶した手作りぐい飲みの披露会が行われた後、絞りたての新酒をぐい飲みに注いで祝杯をあげ、これまで1年間の体験を語り合っていました。



▲完成したMY日本酒と塾生



▲ラベル作りに取り組む塾生

町民音楽祭**心に響く音楽♪**

2月26日、第24回町民音楽祭が総合文化会館で開催されました。

恒例の波佐見ベンチャーズのバンド演奏で開会。合唱やオペラ、合奏など幼稚園児から小・中・高校生・大人まで幅広く出演し、時折観客も手拍子をするなど会場内が一体となり、盛り上がった一日となりました。



▲コーラス



▲東小学校3、4年生

**福重家住宅主屋ほか3棟（井石）****国の登録有形文化財に**

2月23日付で、福重家住宅主屋・旧福幸製陶所事務所・同所細工場・同所絵書座の4棟が国の登録有形文化財に登録されました。

登録有形文化財は、貴重な建造物等を守ることを目的に、建築後50年を経過したもので、広く親しまれ、建築当時の特徴を残しているなど等が登録条件となっており、町内では赤井倉(中尾)、今里酒造(宿)、旧中央小講堂兼公会堂(井石)が登録されています。

**安全安心なまちづくりに向けて****川棚警察署と協定締結**

2月16日、「暴力団等排除対策に関する協定」の締結式が川棚警察署で行われました。

「波佐見町が行う各種契約からの暴力団等排除要綱」を2月1日に制定したことに伴うものです。当日は、川棚町も同協定を締結し、既に締結を済ませている東彼杵町を含め、東彼3町がすべて協定を締結したことになります。

暴力団など反社会的勢力を社会から追放し、安全で安心なまちづくりを目指すため、町長と川棚警察署長との固い握手が交わされました。





九州人形芝居フェスティバル

皿山人形淨瑠璃出演

1月29日、九州の人形芝居が一堂に会して、芸を披露する「第6回九州人形フェスティバル」が福岡県八女市で開催されました。平成20年に本町で開催された第5回大会から、約3年ぶりの開催でした。福岡県、大分県などから7つの保存会が参加し、会場はほぼ満席に近い盛況ぶりでした。

本町の皿山人形淨瑠璃『美玉座』は、「生写朝顔話」「大井川の段」を上演し、その熱い演技に対して、多くの喝采をいただきました。



▲皿山人形淨瑠璃出演者のみなさん



▲公演の様子

青空知事室

地域の声を県政へ

2月9日、中村法道県知事が自ら地域に出向き、地域の実情や要望を把握し、県政へ反映することを目的とした『青空知事室 in 東彼杵郡』が開催されました。

本町では、百笑会（村木）や一真陶苑（中尾）、旧中央小講堂兼公会堂などを視察。

視察後、南創庫（井石）では、本町の基幹産業である窯業や農業、温泉などについて従事している町民の方との意見交換が行われました。



▲百笑会の視察



▲意見交換会

俳句募集

広報波佐見の俳句コーナー「広報文芸」への投稿を募集します。

◎掲載月号

4月号（4月13日発行）

◎応募資格

町内在住者（年齢不問）

◎募集テーマ

当季雑詠（題材は自由で、季語が入ったもの）

※川柳は不可

◎募集期間

3月21日（水）～3月26日（月）

8時30分～17時15分（土、日は、受付不可）

◎募集数

先着10人（一人一句まで、未発表のもの）

◎応募方法

商工企画課窓口で応募用紙に句を記入、または電話受付。（広報担当へ後日提出）
※郵送での応募は、事前に電話での申し込みが必要です。

◎その他

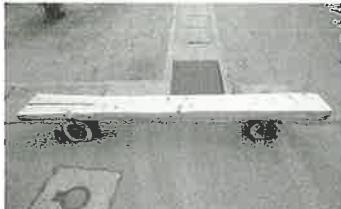
・「広報文芸」の掲載は、年4回です。
・募集は、掲載の前月号でお知らせします。

●応募先・問い合わせ先

役場商工企画課企画係（広報担当）
85-12111 内線222



ベ野 ン球 チ協 寄贈会



▲優勝した「協和チーム絆」

波佐見町野球協会では、設立40周年記念事業として、木製ベンチ35脚を作成してこのほど町へ寄贈されました。ベンチは、鴻ノ巣グラウンドで使用されます。大切に使わせていただきます。ありがとうございました。

波佐見町野球協会では、設立40周年記念事業として、木製ベンチ35脚を作成してこのほど町へ寄贈されました。ベンチは、鴻ノ巣グラウンドで使用されます。大切に使わせていただきます。ありがとうございました。

昨秋、川棚町で開催された第8回中学生長崎県ソフトボール大会で、波佐見中ソフトボール部が見事準優勝に輝き、3月17日から大分県竹田市で開催される九州大会への出場権を獲得しました。長崎県代表として、活躍が期待されます。



▲九州大会に出場する波中ソフトボール部

【大会結果】

優勝	協和チーム絆	33分4秒
準優勝	乙長野A	33分15秒
3位	宿・風ノ木A	35分20秒

戦が繰り広げられ、協和チーム絆が7年連続で優勝しました。

どの選手も懸命の力走を見せた熱戦が繰り広げられ、協和チーム絆が7年連続で優勝しました。

波佐見高校だより (Vol.149)

また、波佐見町内19の事業所を始め、延べ46の事業所には、昨年の12月に、2年生全員を対象にした5日間のインターンシップでもお世話をになりました。多くの生徒が将来の職業生活に必要な知識や技術・技能を学び、勤労観や社会性を養うことができました。厚くお礼を申し上げます。本校は、インターンシップを中心に、学校を挙げてキャリア教育を推進し、将来の社会を担う人材づくりに努めています。今後とも、豊かな学びの機会や場の創造についてご理解とご協力を願っています。

2月7日から4日間、2年生の修学旅行が実施されました。福井県の国境高原でスキー研修を行った後、大阪城公園やUSJ（ユニバーサル・スタジオ・ジャパン）等を訪れました。北陸地方の大雪は度肝を抜かれました。また、USJでは、生徒は童心に返り、様々なアトラクションを満喫していました。



修学旅行（2年）



インターンシップ（2年）



インターンシップ（1年）

九波 シフ トボ ー ル 部 見 大 中 会 出 学 場 校

駅町 伝 社 大 年 会 会

協和が7連覇

2月26日、36チーム252人が参加した、第37回波佐見町壮年会駅伝大会が、改善センター周辺をスタート・ゴールとする7区間9・6kmのコースで開催されました。

2月26日、36チーム252人が参加した、第37回波佐見町壮年会駅伝大会が、改善センター周辺をスタート・ゴールとする7区間9・6kmのコースで開催されました。

2月7日から3日間、1年生全員を対象にインターンシップ（就業体験）を実施しました。波佐見町を始め、郡内及び佐保市内の延べ64の事業所に、ご多用の中、ご協力をいただきました。

研修を終えて1組の石橋由紀乃さん（アンダ幼稚園）は、「特技であるトランペットの演奏を2日目にさせていただき、子どもたちと楽しく過ごせました」、3組の林田浩生君（今里酒造）は、「職場は女性の方が多いですが、仕事は想像以上に体力を必要としました。優しく笑顔で接していただきました」と感想を述べました。また4組の吉田千夏さん（ナフコ波佐見店）は「お店にはお客様を第一に考えて行動する様々なルールがあることを知りました。お母様方が多く、仕事と家事の両立は大変なことだと実感しました」と話しました。インターンシップを通して生徒一人ひとりが、自分の職業適性や将来の進路選択について考えを深めることができました。ありがとうございました。

「インターンシップ・修学旅行」



健康一口メモ

308号

足がむずむずして眠れない

東彼杵郡医師会 小鳥居 聰（波佐見町）

誰しも眠れない夜を経験した事があるかと思います。現代社会には、あらゆる環境にストレスが存在し、ストレスが私たちの心身に影響を与えて、不眠を訴える人が多くなっています。

ところで、足（脚）がむずむずして、夜眠れない事はありませんか？それは、その名のとおり「むずむず足（脚）症候群」かもしれません。むずむず脚症候群とは、足の裏やふくらはぎ、太ももなどに不快感が起こり、じっとしていると快感がなくなる病気です。

症状は夕方から夜にかけてやすく、じっと座っている時や、寝床にはいっている時など、安静にしている時であります。症状の訴えはさまざま、「足の中を虫が這うような感じがする」「痛い」「かゆい」などの、なんともいえない

い不快感です。これまで日本人では、この病気は極端に少ないと言われて、病気の知識もほとんど普及していませんでした。そのため、医療機関を受診しても「末梢神経の障害」や「坐骨神経痛」などと診断されることも多くありました。

しかし、最近になって、日本人でも2～4%の方が、ここの病気に悩まされていることが明らかになつてきました。本人でも2～4%の方が、この病気に対する改善が見られています。また症状は足に限らず、背中全体にあつたりしますので、寝床について身体の不快感があり、身体を動かしたくなる、多いというデータもあります。この病気は、運動に関する情報をおもな原因と考えられます。この病気は近年、不眠症の原因として注目されています。この病気は、運動による筋肉の機能低下がおもな原因と考えられます。この病気は、運動による筋肉の機能低下がおもな原因と考えられます。この病気は近年、不眠症の原因として注目されています。（気になる症状のある方はインターネット情報サイトMuZMuZ.jpをご参照ください。）

い不快感です。これまで日本人では、この病気は極端に少ないと言われて、病気の知識もほとんど普及していませんでした。そのため、医療機関を受診しても「末梢神経の障害」や「坐骨神経痛」などと診断されることも多くありました。

最近ではこの病気に対して保険適用がある薬も発売され、75%以上の方に症状の改善が見られています。また症状は足に限らず、背中全体にもあつたりしますので、寝床について身体の不快感があり、身体を動かしたくなる、身体を動かすと少し楽になるが、またじっとしていると症状がおこる、といった様々な症状がある場合は専門の医療機関を受診される事をお勧めします。（気になる症状のある方はインターネット情報サイトMuZMuZ.jpをご参照ください。）



こんなにちは元気士です

2月8日に食生活改善推進協議会との共催で、4月から一人暮らしを始める波佐見高校3年生（21人）に、健康づくり講習会を行いました。

講習では、今後も規則正しい食生活習慣を維持してほしいと考え、生活リズムや朝食の大切さ、食事のバランスについて説明を行いました。

朝食を摂らない生徒も数人いましたが、講習を受け「朝食が身体に及ぼす良い影響を学ぶことができたので、これからは毎朝食べるよう心がけたいと思う」と話をしていました。調理実習では、料理の基本としてお米の研ぎ方やだし汁のとり方などを実践し、計5品（おにぎり、具たくさんみそ汁、野菜サラダ、魚のホイル焼き、フルーツヨーグルト）に挑戦しました。ヘルスマイトの丁寧な指導で、一つひとつの作業を学習することができ、生徒たちは「一人暮らしで実践したい」と楽しそうに話していました。ヘルスマイトも「このような講習会を続け、一人でも多くの若い方々へ食の大切さを伝えていきたい」と話し、お互いにとても有意義な時間となりました。



健康テレホンプログラム
☎0956-23-4300

3月

- 月 特定健診結果の読み方
- 火 脊椎圧迫骨折の新しい治療法
- 水 子どもの吃音（どもり）
- 木 網膜剥離
- 金 物忘れはほけの始まりか
- 土 外陰ヘルペス

4月

- 月 不整脈の治療
- 火 新しい心肺蘇生法
- 水 出血し易くなる病気“血友病”
- 木 爪の病気
- 金 歯科の訪問診療
- 土 不妊治療

*祝祭日は前日のテープが流れます。

森林の所有者届出制度が 4月からスタートします

森林法の改正により、平成24年4月以降に森林の土地所有者となった方は市町村への事後届出が義務付けられました。

●届出対象者

個人・法人を問わず、売買や相続等により森林の土地を新たに取得した方は、面積に関わらず届出が必要です。

●届出期間

土地の所有者となった日から90日以内に、取得した土地のある市町村に届出をしてください。

●問い合わせ先

県央振興局林務担当 ☎0957-22-0010
役場農林課農林土木係 ☎85-2111（内線153）

「メジロ」の捕獲・飼育禁止について

メジロは現在、鳥獣保護法の指針に基づいて、都道府県が許可した場合において1世帯につき1羽の捕獲・飼育が認められていました。指針の改正により、平成24年4月からメジロの捕獲・飼育が禁止されることになりました。

野の鳥は野で鑑賞し、野鳥の生態系を守りましょう。（※違反して捕獲した場合は、1年以下の懲役か100万円以下の罰金が科せられます。）

●問い合わせ先

役場農林課農政係 ☎85-2111（内線152）

ご存じですか？ 「東彼地区障害者地域生活支援センター」

東彼杵郡3町が業務委託している障害者支援施設の「東彼地区障害者地域生活支援センター」をご存じですか？

この施設は、専門相談員が障害者の方の様々なニーズに、きめ細やかな対応をいたします。日常生活等でお困りの方は、お気軽にご相談ください。

●問い合わせ先

東彼地区障害者地域生活支援センター
川棚町白石郷7-31 ☎26-6211 FAX26-6212

しあわせは、家庭の食卓から…

料理教室 生徒募集！

只今、新年度ご入学キャンペーン中により

4月末までご入学、お申込みいただいた方は…

●入会金（通常¥10,500）が50%OFF!!●



各クラスの体験レッスン（1回¥4,200）で一般の生徒さんと同じ内容で受講できます。※希望される場合のみ

- 基礎・一般料理 ●製パン&製菓 ●親子クッキング
- 男の手料理 ●ヘルシーソフト食（離乳・介護食）
- シュガークラフト ●カービング（野菜＆果物）…etc

詳しいお問合せ、お申込みは **TEL:0955-42-4648** まで！

全国料理学校協会加盟校・NPO 日本食育インストラクター養成推進校

ライフスクール （有田校・佐世保校）

波佐見町図書館だより

今月の新着本



曾根崎心中

角田光代著
リトルモア著

いま、男と女はどこへむかうのか。
運命の恋を全うする男女の生きざまは、時代を超えて、美しく残酷に立ち上がる。近松門左衛門の「曾根崎心中」を翻案し、究極の恋のかたちを描いた著者初の時代小説。



国税記者

田中周紀著
講談社

日本でいちばん口が堅い国税局検察部。その担当記者たちは、どうやって端緒をつかみ取材するのか。元テレ朝の国税担当記者が、マルサと脱税者の息詰まる攻防を明かす。『日刊ゲンダイ』連載を大幅に加筆・修正して単行本化。



巴里茫茫々

北杜夫著
新潮社

「どくとるマンボウ航海会」時代のパリを舞台に、濃霧の中に漂う記憶の幻影を描く表題作と、山岳小説「白きたおやかな峰」の地を再訪し、当時の案内人を捜し当てる旅のドラマ「カラコルムふたたび」を収録する。



タレント文化人
200人斬り
佐高信著
人斬り

毎日新聞社

彼らを許してはならない...。マスコミに踊る政治家や経営者を含め、傍若無人にこの世を壊す「タレント文化人」たちを佐高信が斬る!『噂の真相』『創』『サンデー毎日』連載を加筆修正したもの。

波佐見町図書館 開館時間 10:00~18:00

☎ 26-7091 (直通)

★図書館からのお願い★

引っ越し、転居のシーズンがきました。

図書館の資料を借りたまま転出され、そのまま連絡がつかない事例が発生しています。引っ越し等で町外へ出られる方は今一度確認をお願いいたします。また、長期にわたり借りている方も、次に利用される方が待っていますので、至急返却をお願いします。

川棚川には漁業権が設定されています

川棚川に生息している鯉やフナなどの魚類を釣ったり捕らえたりする場合は、漁業権が設定されています。

魚類を釣ったり捕らえたりする場合は、漁業権として年間2,000円を川棚川漁業協同組合へ納付し、捕獲許可を得る必要があります。

詳しくは、下記へお問い合わせください。

●問い合わせ先

川棚川漁業協同組合

代表理事組合長 山口敏之さん

☎ 82-2237

4月中の交通事故巡回相談

交通事故に遭われた方のために、巡回相談所を開設します。場所は、県北振興局(佐世保市)です。

●日時

4月12日(木) 10時~16時

4月19日(木) 10時~16時

●問い合わせ先

長崎県交通事故相談所

☎ 095-824-1111

広報波佐見に

広告を掲載しませんか?

町内商工業の振興、生活情報の提供のため、広報波佐見に掲載する広告を募集しています。

●掲載方法 広報波佐見(暮らしと情報・窓)
の下1段に掲載

●広告掲載料 名刺1枚サイズ 月額5,000円
名刺2枚サイズ 月額10,000円

●問い合わせ先 役場商企画課 広報担当 ☎ 85-2111

初節句、卒業、入学記念 お宮参り、証明写真

九州写真師会プロコンテスト
2011大会第1位2部門制覇



FUJICOLER 高級デジカメプリント
綺麗に撮れたら印画紙で残そう! 18円
STUDIOSYOU.com ← 詳しくはWebで♪
詳しくはお電話またはWebで www.studiosyou.jp
ご予約・お問い合わせ
095-85-7280 Studio-領-

今年も
よろしく
お願いします。
スタジオしうら



楽しく、気軽に、無理なく、集まれる場をつくろう！ ～ふれあいいきいきサロン交流会～



2月24日、町内でふれあいいきいきサロン活動を実施されている方々と、介護予防教室を開催されている地区の方々を対象に、交流会を開催しました。

今回は長崎国際大学社会福祉学科で医学を教えていらっしゃる柴田哲雄先生を講師に、健康・長寿の10か条と、サロン活動がもたらす効果を交えて講話をしていただきました。また、先生が趣味とされているマジックの披露もあり、心も明るく健やかになるようなひとときでした。

その後、サロンを対象に貸し出しをしているレクリエーション用具のデモンストレーションや、活動するなかでの意見交換などを行いなごやかな交流会になりました。

【ふれあいいきいきサロンに関するお問い合わせ】波佐見町社会福祉協議会（☎85-2240）

目が不自由な方の日常をサポートしている音訳・点訳

波佐見高校放送部と声の交流 ～音訳サービス交流会～



「声のおたより」という活動をご存知でしょうか。町の広報を波佐見高校の放送部の皆さんに読んでいただいて録音し、社会福祉協議会でダビング作業をして、ボランティアを通じて目が不自由な方に配布している活動です。

2月17日、その音訳サービスに関わる高校生、リスナー、配布ボランティアが一堂に会して、交流会を開催しました。リスナーの皆さんからは聞きやすくなるためのポイントなどの意見をいただき、高校生の皆さんへのねぎらいのメッセージが贈られました。

点字について学ぶ ～中央小学校3年生～

2月17日、中央小学校の3年生のクラスでは、福祉教育の一環として点字を勉強しました。

講師を務めたのは町内で広報の点訳活動をされている点訳ボランティアでんでんむしの皆さん。

児童の皆さんには点字の仕組みを勉強した後、実際に自分の名前などを点字で打つ体験をしました。



農村環境改善センターに 新たに AED 設置

～歳末たすけあい募金より助成～

この度、長崎県共同募金会より平成23年度歳末たすけあい運動（NHK歳末たすけあい、長崎新聞社歳末たすけあい）に寄せられた募金により、AED（自動体外式除細動器）の助成を受けました。

今後、このAEDは農村環境改善センターや近隣での緊急時に使用されます。



ロビー内に設置した AED

婦人会日赤部の 切手仕分けボランティア



2月24日、遊学舎（小樽郷）において、婦人会日赤部の皆さん古切手仕分けボランティアに協力してくださいました。ありがとうございました。

団体やサークル、企業などの社会貢献の取り組みとして、活動してみたい方は社会福祉協議会までお問い合わせ下さい。

（仕分け方法については説明致します）

善意の窓

感謝の広場

◆香典返しにかえて

◆収集ボランティア

（切手・書き損じはがき・カード等）

齊藤クリーニング 様（佐世保市）

原 里 須磨子 様（甲長野郷）

（有）アサダ建設・ホームウェル裏稲 岩代子 様（岳辺田郷）

波佐見自動車整備工場 様（折敷瀬郷）

石橋 千代子 様（小樽郷）

湯無田郷 様（湯無田郷）

宿郷 様（小樽郷）

折敷瀬郷 様（湯無田郷）

井石郷 様（小樽郷）

岳辺田郷 様（湯無田郷）

宿郷 様（小樽郷）

湯無田郷 様（湯無田郷）

（御主人故井上利幸様）

（御主人故吉村信五様）

（御母堂故今里テル子様）

（御母堂故梅野ワキ様）

（御主人故中瀬政洋様）

（山本勝義様）

（山本保子様）

◆金一封
匿名希望様（古希を記念して）

以上の方々から本町社会福祉事業
資金に寄付していただきました。そ
れぞれの寄付に対し厚くお礼申し上
げます。

波佐見町社会福祉協議会

東日本大震災義援金

皆様のご協力に感謝いたします。
波佐見町ボランティア連絡協議会

※2月受付分・掲載希望団体のみ

（有）アサダ建設・ホームウェル東彼様
お預かりした義援金は県共同募金会を通じて被災者の方々に配分されます

はさみ再発見

第6回 原マルチノ⑤

水の都として世界に知られているベネチアは、縦横の運河にゴンドラ（船）が行きかう国です。ここは、数百年間も商売で世界の富を集めて栄えた国でした。有名な冒險家マルコ・ボーリもこの町に生まれ育った商人です。

マルコ・ボーロは、マルチノたちより約310年前にシルクロードの旅をして元の国（現在の中国）まで来た人です。ボーロが語る東洋のことが珍しいので本となつたのが『東方見聞録』です。この本で日本の国を「黄金の島ジパング」と初めて世界へ紹介しました。この紹介により、ベネチアの人々は日本に対して強い関心を持っており、「ジパンゲの王子が来る」と、国を挙げて迎えることにしていました。マルチノたちは

ゴンドラに揺られて異国情緒な風景を満喫し、大統領にもお会いしました。マルチノらを迎えるため、ベネチア最大の祭りは延期されました。この祭りは、ベネチアの富と栄を誇るもので、町中が大賑わいでした。出し物の中にはマルチノたち3人がローマ教皇にお会いする姿をうつしたものがありました。マルチ

ノたちは祭りを宮殿の窓から見物しました。

ベネチアでは、10日ほど滞在してガラス工場や教会など見物に忙しい日々を送りました。ベネチアの大統領や議会は、大型の鏡四面・象牙製の十字架、ビロード、ガラス製品などの品々をマルチノたちに贈りました。

マルチノたち使節4人と、メスキータ神父を描いたスケッチが百科事典などに載っています。これはベネチア議会が、日本から最初に

ゴンドラに揺られて異国情緒な風景を満喫し、大統領にもお会いしました。マルチノらを迎えるため、碑があるほか、一行が書いた日本文の感謝状はバチカンに保存され、ローマのイエズス会本部の古文書館に

は、マルチノたちが持つて行つた書状、その他の手紙類が現在も保存されているといわれています。

マルチノたちの姿を知るた
だ一つのものです。
記念しようと有名な画家に
描かせたものです。これが
また、ベネチアの神学校
には、マルチノたちの記念
碑があるほか、一行が書いた
日本文の感謝状はバチカ
ンに保存され、ローマのイ
エズス会本部の古文書館に
は、マルチノたちが持つて
行つた書状、その他の手紙
類が現在も保存されている
といわれています。

（参考文献『原マルチノ物語』）



▲ベネチア宛ての感謝状
「原マルチノ物語」より

年500円の掛金で、
最高100万円の見舞金

平成24年度
市町村交通災害共済へ
家族そろって
加入しましょう！

●加入できる方

波佐見町に住民登録をしている方（就学のため一時的に転出している方も加入できます。）

●申し込み方法

1月に配布した加入申込書（はがき）に、1人当たり500円の掛金を添えて下記までご持参ください。

●申込・問い合わせ先

役場総務課総務班 ☎85-2111

24年度 新規登録会員募集！

（社）波佐見町シルバー人材センター

高齢者のみなさま

あなたの豊かな知識と経験を社会のために、誰かのために活かしてみませんか。

60歳以上の健康で働く意欲のある方はどなたでも登録できます。

ご入会はセンター事務所にお越しください。
(役場上駐車場)

●問い合わせ先

（社）波佐見町シルバー人材センター

☎27-6101 FAX27-6105

休 日 在 宅 当 番 医	3月18日	にいむら整形外科(川棚)	82-6565
	20日	小鳥居病院(波佐見)	85-3408
	25日	山川医院(東彼杵)	0957-46-0020
	4月1日	みやた小児科医院(川棚)	82-3735
	8日	中村内科医院(波佐見)	85-7325
	15日	田渕医院(川棚)	82-2111
	22日	小鳥居内科・脳神経内科クリニック(波佐見)	20-7027
	29日	山住医院(東彼杵)	0957-46-1162
	30日	まつお産婦人科(川棚)	82-2038
	※診療時間・・・9:00~17:00		

人のうごき (2月末)

人口	15,280人	(-20)
男	7,234人	
女	8,046人	
世帯数	5,026世帯	(-5)
転入	26人	
転出	48人	
出生	12人	
死亡	10人	
()は前月比		

平成24年1月における犯罪発生状況

	波佐見町	東彼杵郡内
1月中発生件数	5	10
犯罪別認知件数		
凶悪犯	0	1
粗暴犯	0	0
窃盗犯	1	1
知能犯	0	1
風俗犯	0	0
その他	4	7
平成24年発生総数	5	10

交通事故発生状況

平成24年2月末現在(H24.1~)

※()内は前年比

	波佐見町	川棚町	東彼杵町	東彼杵郡内
人傷件数	7 (-5)	20 (+4)	8 (-2)	35 (-3)
死者	0 (±0)	0 (-1)	0 (±0)	0 (-1)
傷者	9 (-11)	32 (+12)	12 (±0)	53 (+1)
物損事故	51 (+20)	36 (-4)	29 (+10)	116 (+26)
飲酒事故	0	0	1	1
無免許事故	0	0	0	0

2月に発生した町内事故の特徴

運転中は前方に十分注意し、安全確認に努めましょう。

平成24年4月21日(土)・22日(日)
10時~15時

- ◎限定酒(新酒)の販売
- ◎蔵元酒粕汁無料サービス(1日1000食限定)
- ◎もちつき ◎お楽しみ抽選会

入場料無料

ご来場お待ちしております!
波佐見町宿郷596 Tel 85-2002 今里酒造株式会社

第十四回
蔵開き
卒銘式
うくじゅうめいしき

